

## デフスポーツを通して聞こえない人と聞こえる人が共に暮らせる社会へ！

### デフスポーツ・サポーター制度

全日本ろうあ連盟は、2022年12月からデフスポーツ・サポーター制度を開始しました。その制度の目的は、

- (1) デフスポーツの啓発・普及
- (2) スポーツ手話通訳者等の育成
- (3) 全国ろうあ者体育大会(夏季・冬季)開催
- (4) デフリンピックやアジア大会等、国際大会に選手団派遣
- (5) デフリンピック等国際大会の支援基盤の整備

日本のデフスポーツ発展、デフスポーツを通して共生社会を目指すものです。

サポーター登録の区分は3種類あります。

- ・個人(1口3,000円)
- ・民間団体(1口1万円)
- ・企業・法人(1口10万円)

※年ごと(1月1日～12月31日)

※個人は登録証がもらえます。

※団体、企業はポスターを渡します。

### 大阪も委員会発足

そこで大聴協も啓発など取り組もうということで、3月31日に大阪三団体を中心とした「大阪デフスポーツ・サポーター委員会」を発足しました。体制は次のとおりです。

大阪デフスポーツサポーター委員会  
相談役

清田 廣(大聴協理事会相談役)

水野 慎吾

委員長

大竹 浩司(大聴協会長)

副委員長

磯野 孝(大聴協副会長)、

廣田 しづえ(大聴協副会長)

井澤 昭夫(大通研会長)

真鍋 佳代(大サ連会長)

事務局長

今西 伸行(大聴協事務局長)

事務局次長

中岡 正人(大聴協事業局長)

鍋島 里美(大通研事務局長)

安倉 多津子(大サ連事務局長)

事務局員

千葉 文恵(大聴協スポーツ部長)

会計

長宗 政男(大聴協事務局次長)

委員

里井 武(大聴協組織局長)

小川 寿一(大聴協大阪市ブロック長)

丘村 彰敏(大聴協北摂ブロック長)

池宮 城弘(大聴協京阪ブロック長)

伊藤 芳子(大聴協河内ブロック長)

中塚 智雄(大聴協泉州ブロック長)

大阪スポーツクラブ委員会委員長

今後の取り組み内容

- ・企業・外部団体などへ訪問
- ・各行事にて呼びかけ、サポーター登録受付
- ・デフスポーツに関するイベント開催

サポーター登録数(個人)

合計51口(※5月27日時点)

大阪市 24口

北摂 6口

京阪 10口

河内 7口

泉州 4口



加盟団体用  
皆さまの「応援したい！」が  
共生社会の実現につながる！  
2023年  
デフスポーツ・サポーター募集！  
デフスポーツを通して聞こえない人と聞こえる人が共に暮らせる社会へ！

**私たちの取り組み**

- 1 デフスポーツの啓発、普及  
デフアスリートの競技環境向上や、理解促進のため様々な啓発活動を行っています。
- 2 スポーツ手話通訳者等の育成  
スポーツ手話通訳者の養成や、デフアスリートの支援の輪を広げる取り組みをします。
- 3 全国ろうあ者体育大会(夏季・冬季)開催  
50年以上にわたり、「全国ろうあ者体育大会」を毎年開催しています。
- 4 デフリンピックやアジア大会等、国際大会に選手団派遣  
聞こえない選手のオリンピックといわれる「デフリンピック」等に、選手派遣や支援をします。
- 5 2025東京デフリンピック競技大会への支援  
2025年に初めて日本で開催される、世界最高峰の大会を盛り上げていきます。

一般財団法人全日本ろうあ連盟 スポーツ委員会  
デフスポーツサポーター部 E-mail [ids-scsasupporter@ids.or.jp](mailto:ids-scsasupporter@ids.or.jp)  
<https://www.ids.or.jp/sc/>  
〒162-0801 東京都新宿区山吹町130 SKビル8階  
TEL: (03)3268-8847 FAX: (03)3267-3445

お問い合わせ先